



--令和3年5月10日(月)--

交通安全の立て看板撤去へ

栄東地区内で「事故なくし、笑顔あふれる栄町一栄東連合町内会」という立て看板をよく見かけたことと思います。2010年に小学校の通学路を中心に設置し、10年余にわたって子どもたちを見守り続けた立て看板ですが、風雪によって老朽化が著しく進んでいました。

このため、栄東連合町内会では、5月10日にすべての看板50数枚を撤去しました。最近では異常気象の影響か、予想を超える台風も来襲しており、歩行者等の安全を確保することが第一と考えています。長年親しまれてきた看板ですが、安全確保のためご理解をお願いいたします。

今回撤去した交通安全を呼びかける立て看板▼



なお、車や歩行者に交通安全を呼びかける街角の交通安全旗の掲出は、従来どおり継続していく予定です。

--令和3年5月12日(水)--

感染防止を徹底のうえ、 3年度栄東連町総会を開催

新型コロナウイルスの流行拡大が続く中、日の丸会館で栄東連合町内会の令和3年度定期総会が開催されました。

定数113名という大きな会議のため委任状の活用を呼びかけ、24名のみが参加する小規模な総会に抑えて実施しました。手指消毒は



もちろんのこと検温を徹底し、約30分という短時間の効率的な審議で総会を終えました。

まず、2年度事業報告、収支決算報告・監査報告が承認され、3年度の事業計画・収支予算に移りました。議案は約1か月前に送付し、事前に受けた質問には、4ページにわたる回答書を配布して説明を尽くし、会場からの他の質問もなく、賛成多数で承認されました。

新型コロナ流行の終息はまだ見通せませんが、感染防止を徹底しながら、栄東連合町内会の令和3年度事業が本格化します。



▲十分な感染対策の中行われた会議のようす

緊急事態宣言で

各団体総会を书面開催へ

新型コロナの猛威がとどまることを知りません。道内では、5月16日～31日の緊急事態宣言が発せられ、地域活動にも大きな影響が出ています。

このため、5月19日開催予定の栄東地区まちづくり未来会議の総会が书面報告となったのはじめ、栄東地区社会福祉協議会・福祉のまち推進センター定期総会、21日開催予定の栄東地区交通安全運動推進委員会総会が書

面会議となり、いずれも議案は承認されています。

また、ひのまるちびっ子なつまつり実行委員会も延期となり、昨年に続いて今夏の開催は断念せざるを得ない状況です。

ただ、ようやく新型コロナのワクチン接種も始まっています。各団体とも、新型コロナ終息後を見据えて、事業が円滑に再開できるようしっかり準備を進めてまいります。



地道な健康づくり50年。 ひのまる公園ラジオ体操会

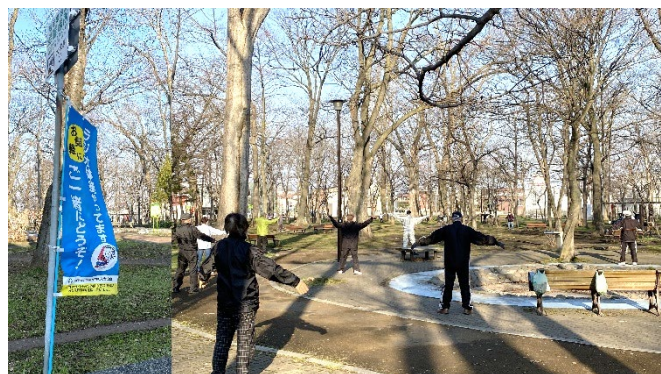
4月20日、早朝のひのまる公園。三々五々に人々が集まる。ひのまる公園・ラジオ体操会の毎朝の風景だ。

誰かが音頭をとって集めているわけではない。この日集まった方々は、約80数名。公園の中心にあるラジオを囲み、黙々とラジオ放送に合わせて体操をする。終わればまた三々五々、家路につく。こうした活動が、今年で50周年を迎える。地道な健康づくりの活動が何と半世紀も続いているのだ。

今年、7月26日には50周年記念行事が予定されている。同会の有志のメンバーは、これを機に地域にラジオ体操の輪を広げようと企画

や準備に余念がない。この50周年は決してゴールではない。ラジオ体操会一世紀への折り返しにすぎない。静かな取り組みはこれからも続く。

栄東地区の超高齢化は着実に進む。早朝の約10分にしかすぎない。されど50年続く毎朝10分の効果は大きい。当地区内では、ひのまる公園・ラジオ体操会のほかにも、烈々布公園ラジオ体操会(東区北43条東14丁目)、栄が丘公園ラジオ体操会(東区北37条東22丁目)がある。これらの活動は地域住民の健康寿命延伸にこれからも大きな役割を果たしてくれることだろう。



▲ひのまる公園・ラジオ体操会の体操風景



▲烈々布公園ラジオ体操会

▲栄が丘公園ラジオ体操会

